

○重点課題レベル別の対策(別添資料)

【交通安全対策委員会】

課題	対 策			
	方向性	国・府レベル	警察・市レベル	地域レベル
【課題1】 ・高齢ドライバーによる交通事故が多い	教育・啓発	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全における計画の策定 交通安全対策協議会を設置 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全における計画の策定 交通安全対策協議会を設置 高齢者交通安全講習の実施 街頭啓発活動 	老人クラブ等での注意喚起
	対策委員会 高齢者運転免許証自主返納支援プログラム			
	規制	道路交通法による規制	運転免許証自主返納制度の運用	
環境・整備	公共交通網の整備 道路環境の整備	公共交通網の整備 道路環境の整備		
【課題2】 ・自転車事故が多い	教育・啓発	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全における計画の策定 交通安全対策協議会を設置 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全における計画の策定 交通安全対策協議会を設置 高齢者交通安全講習の実施 交通安全講習(小学校、中学校、高等学校) 街頭啓発活動 	老人クラブ等での注意喚起
	対策委員会 自転車安全利用教育プログラム 《交通安全子ども自転車大会》 《自転車マナーアップ啓発活動》			
	規制	<ul style="list-style-type: none"> 道路交通法による規制 府の条例の改正 		
環境・整備	道路環境の整備	道路環境の整備		
【課題3】 ・夜間の事故は昼間よりも中等症以上の割合が高く、特に歩行者に多い ・反射材を着けている人が少ない	教育・啓発	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全における計画の策定 交通安全対策協議会を設置 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全における計画の策定 交通安全対策協議会を設置 高齢者交通安全講習の実施 交通安全講習(小学校、中学校、高等学校) 街頭啓発活動 	老人クラブ等での注意喚起
	対策委員会 反射材着用促進プログラム 《反射材貼付活動》 《オリジナル反射材作成ワークショップ》 《反射材普及活動(視認テントの設置)》 《反射材コーナーの設置》			
	規制	道路交通法による規制		
環境・整備	道路環境の整備	公共交通網について検討・計画し、整備を行う 道路環境の整備		

【課題4】 ・交通安全活動への参加者が少ない ・安全運転義務違反が多い ・登下校時の事故が心配	教育・啓発	交通安全運動の実施	・高齢者交通安全講習の実施 ・交通安全講習(小学校、中学校、高等学校) ・街頭啓発活動 ・ペースメーカー車両の運行	登下校の見守り活動
	対策委員会 参加型交通安全プログラム 《かめおか”セーフティドライブ”プロジェクト》			
	規制	道路交通法による規制	・警察による取り締まり ・ゾーン30の設定	
環境・整備	道路環境の整備	・道路環境の整備 ・ゾーン30の設定	看板の設置	